公益財団法人　高木俊介パン科学技術振興財団

２０２５年度研究助成募集要項

当財団は、アンデルセングループ創業者の高木俊介により設立された財団です。
本要領に定めるところにより、パン科学技術の振興に関する研究助成金を交付します。

１．目的

当財団は、天然酵母を含むパン用酵母の研究並びに、これに関連する科学技術の振興のための助成を行い、もって県下パン業界の発展を通じて県民食文化の向上に寄与することを目的とします。

２．研究助成の対象

以下対象とする研究内容の実施能力がある、広島県所在の研究機関に所属する研究者および広島県在住の研究者とします。

〇酵母の研究及び酵母に関する利用応用技術研究またはその関連技術研究
〇パン科学技術及びパンの利用応用技術研究またはその関連技術研究

若手研究者対象助成については、研究開始年度の４月１日現在において39歳以下である研究者を対象とし、通常助成との併願を認めます。

３．研究助成の金額、件数

本年度の助成は、１件あたり１００万円以内を２件、及び若手研究者対象助成1件あたり５０万円以内を1件とします。助成総額は２５０万円程度とします。

４．助成期間

本助成金は、当該年度の研究に対して行うものとします。但し、最大３ヵ年を限度として継続研究申請を認めます。

５．応募手続き

（１）応募用紙の請求

所定の応募用紙の請求は、①送付先の住所、②機関名、③受け取り人名を明記の上、下記１０.当財団事務局まで電話、ＦＡＸまたはE-mailにてご連絡ください。
応募用紙をE-mailまたは郵送にて送付いたします。

（２）応募用紙の受付

所定の応募用紙に必要事項を記入の上、当財団宛に郵送してください。
受付期間は、２０２５年1月４日 ～ ２０２５年1月３１日とします。

６．選考方法

当財団理事会にて審査の上決定します。

７．決定通知

採否の結果は、２０２５年３月中旬迄に通知します。

８．助成研究成果の報告等

助成研究の成果は、２０２６年５月頃開催予定の財団講演会において報告していただきます。同時に研究および助成金の使途についての報告書を提出していただきます。

（講演会聴講希望の方は会場の都合上事前に下記お問い合わせ先までご連絡下さい。）

９．過去３年間の助成実績

助成年度	研究課題	所属・氏名
2022 年	パン酵母の有用形質をもたらす遺伝子の機能解析	広島大学大学院統合生命科学研究科 教授　水沼　正樹
	脳情報に基づくパンのおいしさの基礎検討	広島大学大学院人間社会科学研究科 准教授　冨永　美穂子
	（若手研究者対象助成） 植物乳酸菌による生薬発酵液の抗炎症作用を活用した小麦アレルギー改善効果に関する研究	広島大学大学院医系科学研究科 馬　青苗
2023 年	酵母が生産する植物生育促進物質の同定	広島大学大学院　統合生命科学研究科 教授　上田　晃弘
	次世代シークエンス・ロングアンプリコン解析を用いた S.　cerevisiae の菌株識別	独立行政法人酒類総合研究所 成分解析研究部門 主任研究員　清水　秀明
	（特別助成） 脳情報に基づくパンのおいしさの男女・年代間比較	広島大学大学院人間社会科学研究科 准教授　冨永　美穂子
2024 年	パンを用いた小児の口腔機能の異常の発見法および改善法の構築	広島大学大学院医系科学研究科 小児歯科学 教授　野村　良太
	画像解析と機械学習を生かした国産小麦の製パン性の評価	（国研）農研機構西日本農業研究センター　生産環境・育種グループ 上級研究員　池田　達哉
	（特別助成） 次世代シークエンス・ロングアンプリコン解析を用いた複合微生物中のS. cerevisiaeの菌株割合推定技術の開発	独立行政法人酒類総合研究所 成分解析研究部門 主任研究員　清水　秀明

１０．応募用紙請求先、お問い合わせ先

〒７３９-０３２３
広島市安芸区中野東３－７－１
公益財団法人　高木俊介パン科学技術振興財団　事務局　（担当　鍜治谷）
（（株）タカキベーカリー研究開発センター 内）
・TEL：０８２－８９３－２４２８　FAX：０８２－８９２－１９０１
・E-mail：t.kajitani@andersen-as.co.jp
・HPアドレス：https://www.takaki-zaidan.or.jp/